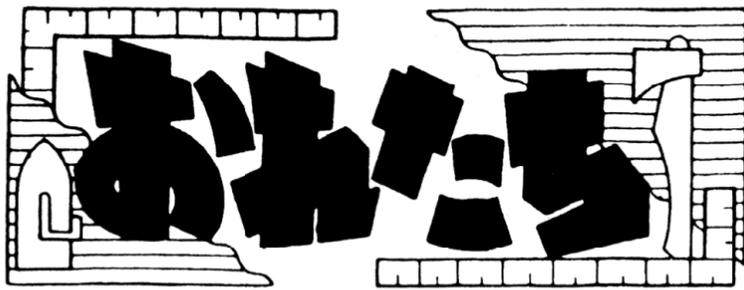


無料法律相談日の案内

4月19日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

3月当初組合員数=2002人(-5人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・津田宗久/編集長・増山國吉
http://www.doken-arakawa.org/

今年も『おれたち』W受賞

全国機関紙誌コンクール 『審査委員特別賞』 東京土建機関紙コンクール 『入選』



『おれたち』入選で賞状を受け取る増山教宣部長

真も必ず記事についている工夫があることが評価されました。

樫田秀樹さんによる 記念講演

記念講演では、ジャーナリストの樫田秀樹さんによる「スポンサーに村度して大手マスコミが伝えようとならないような社会問題」をあえて取り上げ、静岡県では総事業費9兆円のリニア中央新幹線のトンネル工事で大井川から2トンの水が失われる事や、その工事で排出される膨大な残土の処分場さえ決まっていない状態だと話されました。

県ではこの問題を解決し機関紙賞

「指金」中野支部
特選

- 「ちから」足立支部
- 「けんちく」目黒支部
- 「けんちく」渋谷支部
- 「すぎなみ」杉並支部
- 「建設まちだ」町田支部

「おれたち」荒川支部
「けんせつ北部」板橋支部
「けんちく」世田谷支部
「しんじゅく」新宿支部
「鈴木」西多摩支部
記事賞(支部機関紙より)
「技能五輪世界大会第3

東京土建一般労働組合荒川支部第71回定期大会告示

東京土建一般労働組合規約第20条にもつき、東京土建一般労働組合荒川支部第71回定期大会を左記の通り開催する。

- 一、日時 2019年4月14日(日) 9時30分開会
- 一、会場 けんせつプラザ東京 全体会・分科会
新宿区北新宿1-8-16
- 一、代議員 2019年2月1日付の現勢を基準とし、組合員20人につき1人(四捨五入)

東京土建一般労働組合荒川支部2019年度役員選挙告示

- 2019年3月8日開催支部執行委員会にて、左記の通り告示。
- 一、役員定数
 - ・執行委員長 1人
 - ・副委員長 4人
 - ・書記長 1人
 - ・書記次長 2人
 - ・常任執行委員 10人
 - ・執行委員 30人
 - ・会計監査 2人
 - 一、立候補受付 2019年4月1日(月)午前9時~午後5時 支部事務所
- 選挙管理委員長 川又好一

なければ工事の着工は認めないとJR東海に通知し、ローカルニュースになったが全国報道はされていませ

北小岩1丁目の90世帯は立ち退きを迫られ、最後まで抵抗した6世帯も環境の激変と心無い住民対応に心身共に疲れ果て、やむなく転居しました。

「これは街づくりではないとされる、東京都江

「一泊サマーキャンプを開

- 「軍事郵便が伝える戦争」近藤日登美(世田谷)
- 「過酷な現場仲間を救え」中島幸市(調布)
- 「組合と共に歩んだ50年」田邊英雄さん(八王子)
- 記事賞(「けんせつ」より)
- 「6百万円目標に驚き」相良真理(豊島)
- 「心配な娘の家庭」青木清(目黒)
- 「娘は残業代なし」加藤行

「戦争する国にノー」三塚茂明(町田)
「カフェで語り合う」早坂順子(西東京)
忘れえぬこと(「けんせつ」で掲載)
「夫との突然の別れ」大嶋清子(豊島)
「父の背を見て絶句」出井章史(港)
「取引先の心遣い」鎌田正一(西多摩)
「手伝い断わり映画に」山田光政(八王子)
「仲間2人が溺死」安立孝長谷川重之(清瀬久留米)

ひぐらし

今年の1月25日ラジオで「千葉県野田市小学4年生の栗原心愛(みあ)さんが、父親の暴行を受けて自宅の浴室で見つかった死亡事件」のニュースを聞いたとき、驚きと何故だろうと言

う思っていました。毎日流れる「千葉県野田市の小学4年生の栗原心愛さん」のニュース、毎日に耳をふさぎたくなる内容が続いてニュースとして流れてきます。メディアで報道される内容に何とかならなかつたのかと疑問に思えました。父親に続き、母親も容疑者として逮捕されると言う事態となり、亡くなった心愛さんが綴ったSOS「先生、どうにかできませんか」10歳のこどもの必死の訴えが胸を打ちます。

▲感動の実話「あの日のおルガン」の映画を見ると、太平洋戦争の末期の話でした。1944年折からの戦争が熾烈さを増し、警報が鳴っては防空壕に避難することが続いていた。品川の戸越保育所は園児達を守る集団疎開を模索。それは20代を中心とした若手の保母さん達が「いのち」を守るため53人の園児達を連れ、まだ誰もやったことのない疎開を敢行した。映画の中で親が「先生、親子で暮らせるあたりまえの生活が本当にもどってくるのでしょうか」とのシーンを野田市の心愛さんの両親に伝えたい。(虎)

町屋北分会 ボウリング&カラオケ 12周年ぶりのレクリエーション



参加者の皆さんとても楽しそうでした

21人で 投げて 歌って

お互い顔の見えない組合員どうしがレクリエーションを通じてつながりを持ち、少しずつ組合活動に参加してもらおうことが、このレクリエーションの目的です。

【船橋賢一書記局】町屋北分会は2月24日、北千住のマルアイボウリングでボウリングとカラオケパーティを行いました。

No.110

音の葉

米軍普天間飛行場移設による、辺野古新基地埋め立ての賛否を問う沖縄県民投票が、2月24日に

行われて圧倒的多数の「反対」の県民の意思が示されました。安倍首相は衆院予算委員会で、「県民投票の結果を真摯（しんし）に受け止めます」と神妙な作り顔をしたが、続けた言葉は普天間飛行場の移設の必要性ばかり。「危険なまま置き去りにされることは絶対に避け

なければならぬ、それは地元の皆様との共通認識です」と、今度は救世主顔で工事の中断などには一切触れず、沖縄の民意を無視し工事を続行する姿勢は変えなかった。そもそも、今なぜ日本の政治は森友、加計、統

計疑惑など一連の独裁的な欺瞞に満ちた「安倍一強」政治になったのか。 つづく(且)

第二部はカラオケパーティーに移り、ボウリングの表彰式も行われました。相楽義徳さんの家族が健闘し、優勝は彪駄さん(521点)、二位は健太さん(464点)、三位は義徳さん(453点)でした。カラオケはみなさん遠慮がちでしたが、一人が歌い出すとせきを切ったように、好きな歌を披露しました。特に、萩原康博さんの3歳の息子さんは歌が大好きで、お母さんと一緒に「Lemon」などをノリノリで歌いました。

つなごうを大切に

最後は分会担当役員の津田支部執行委員長が、仲間同士のつながりの大切さや組合活動をする様になった経験談を話して閉会となりました。

仕事や子育て、組合の話でつながりを持た、とても有意義なレクリエーションでした。7家族21人が参加しました。

それは今から25年前、時の細川護熙(もりひろ)内閣のときに、非自

民・小沢一郎氏が導入した小選挙区比例代表制の弊害が、バブル崩壊後の長期経済不況と相まって政治倫理の衰弱と、政治家の自己保身欲望との相乗作用の結果が、必然的に表れたものと思えます。

2019年度国保料が変わります

3月納入4月分からです
土建国保が組合員・家族のみなさんへの給付以外で支出する「後期高齢者支援金」「前期高齢者納付金」「介護納付金」が毎年度増加しています。2019年度予算は単年度収支で1世帯当たり月額701円の歳入不足が見込まれるところですが、財政健全化の取り組みにより一定の財政余力を確保していることから、国保料と国保入院共済の合計を据え置くことを基本とし、若年層の保険料の軽減をはかります。ただし、介護保険料は収入不足を補うため200円を上げとします。予防・健康づくり等を推進し、社会保障改善・建設国保育成強化の運動を推進していきますので、ご理解をお願いします。国保組合からのお知らせハガキは3月9日に発送されています。

国保料は第6・7種を引き下げ、その他種類は50円引上げ(国保入院共済は50円引き下げ)/介護保険料は200円引上げ

国保種類	組合員		家族	
	都内	都外	都内・都外	
法人A種	33,150円 (現行33,100円)	36,150円 (現行36,100円)	成人男性	11,700円 (現行11,700円)
法人B種	31,350円 (現行31,300円)	34,350円 (現行34,300円)	一般	4,200円 (現行4,200円)
法人C種	27,150円 (現行27,100円)	30,150円 (現行30,100円)	高校生相当	3,800円 (現行3,800円)
第1種	28,150円 (現行28,100円)	31,150円 (現行31,100円)	中学生相当	3,800円 (現行3,800円)
第2種	22,750円 (現行22,700円)	25,750円 (現行25,700円)	小学生相当	3,000円 (現行3,000円)
第3種	18,450円 (現行18,400円)	21,450円 (現行21,400円)	幼児	1,800円 (現行1,800円)
第4種	18,450円 (現行18,400円)	21,450円 (現行21,400円)	乳児	1,800円 (現行1,800円)
第5種	13,650円 (現行13,600円)	16,650円 (現行16,600円)	5人目以降の家族保険料は徴収しません(賦課対象外)。	
第6種	11,050円 (現行11,000円)	12,250円 (現行12,200円)	※別途組合員に対しては、月額250円(現行300円)の国保入院共済掛金が必要です。	
第7種	8,550円 (現行8,500円)	9,750円 (現行9,700円)		

後継者懇親会

初参加者を迎えて ミニ学習会

後継者懇親会を通して、顔馴染みとなった組合員さんも沢山いて、和気あいあいとした、大変に楽しい場となりました。

【事業所 分会】大橋正博通信委員「皆様、暖かい春まで後もう少しです。お疲れ様です。後継者対策部副部長の大橋です。今回は、2月9日に開催しました後継者対策部主催による懇親会の報告をさせていただきます。今回は、冒頭で組合制度のミニ学習会を行いました。席割りはくじ引きにて行い、なるべく新しい人とのふれあいを



仕事の話など共有して盛り上がりました

「山三」は、お刺身、海苔巻き、揚げ物、鍋など、料理の種類がとても多く、どれもが美味しいお店です。しかも全体的にとても安く、再度利用させていただきます。参加人数は19人、初参加者は1人でした。津田委員長にも参加していただきました。後継者対策部としては、懇親会等への参加だけではなく、様々な活動へ参加していただける若い力の継続的な定着を求めています。後継者対策部だけの活動を超えて、他部会、分会、群など支部全体で私どもの活動を応援していただくと、大変に助かります。今後とも皆様のご援助・ご協力をお願いします。

今、何がしたいですか？

荒川支部 青年部大会は3月24日開催



支部の活動が評価され五本木部長から表彰されました

【青年部発】青年部大会が2月24日に東京土建本部にて開催されました。建設ユニオンや埼玉土建からも青年部役員が駆け付け、93人の参加で青年部の18年度の活動の総括と、19年度の方針について話し合いました。

また、提訴から10年を迎えたアスベスト裁判への協力と危険性を訴えるため原告団を代表して吉田重男さん(村山大和支部)が青年部員に向けて挨拶されました。

荒川支部からは浅野部長と仁田担当書記が参加し、荒川支部の活動を分散会などで報告し、他支部との交流を深めました。本部青年部からの提案では今後の3年間で活動を活



青年部員に思いを伝える吉田さん

性化させる計画案が提案されました。荒川支部では、3月24日に青年部大会を開催し、この3カ年計画に見合う19年度の企画を話し合った後に懇親会(千円会費)を予定しています。

「やってみたいけど一人では出来ないこと、若い今しかできないことって無いですか?」、後で振り返って「あの時に面倒でもやってみれば良かった」と後悔しないよう、少しでも興味があればご参加下さい。今年4月以降にゴルフの打ちっ放し企画や釣り大会を予定しています。お気軽にご参加下さい。



ひとくち映画情報

『アガサ・クリスティー
ねじれた家』

ジル・パケ=ブレネール 監督



・2017 Crooked House Productions Ltd.

「ミラテリーの女王」アガサ・クリスティーの

同名小説の初の映画化です。舞台は1940年代後半の英国。私立探偵チャールズ(マックス・アティアンズ)は元恋人のソフィア(ステファニー・マティーニ)の訪問を受けます。

富豪として知られるレオニダス家の一員であるソフィアの依頼は、彼女の祖父の不審死について調べてほしいというものでした。祖父はギリシャからの移民として入国

し、実業家として巨万の富を築き上げた人物。2人の息子をもうけた妻と死別した後、一回り以上も年下のブレンダ(クリスティーナ・ヘンドリックス)と再婚してしま

た。警察は仕事上の恨みによる殺人を疑いますが、チャールズは遺産目当ての犯行と推測。真相に近づいたころ、第二の殺人が起きてしまいま

新入学祝金申請を忘れずに

2018年度の新入学祝金制度の申請期限は2019年4月1日までに支部・分会・群で受付をしているものまでとなります。

春一番拡大行動での訪問などで仲間への呼び掛けをしましょう。



支部の仲間が入選

第35回仲間の作品コンクール

(俳句の部)

国会の真上の空が あれもよう

佳作受賞 南千住分会 濱田和男さん

今年もかひとりぼっちの 聖なる夜

佳作受賞 東尾久1分会 永田常彦さん

ふぐさしの 崩すに惜しき 皿模様

佳作受賞 荒川分会 伊藤章さん

(川柳の部)

この人は 何を語るか たまに来て

佳作受賞 南千住分会 濱田晴恵さん

【厚生文化部発】第35回

仲間の作品コンクールの結果発表が2月に行われました。応募総数138人(文芸303作品、写真の部222作品)のうち支部から12人(文芸10人、写真2人)の申し込みをしました。文芸の俳句の部で、東尾久1分会の永田常彦さん、荒川分会の伊藤章さん、南千住分会の濱田和男

仲間の横顔



竹内 輝さん (南千住分会)

47

はげみました。後かたづけをしながらか先輩の仕事を見て覚えも

社長は実際に体験をしないと覚えないと、早い段階から先輩や周りの人が教えてくれてなんでもやらせてくれました。

仕事は在来木造建築が多いですが、現在の建築技法も取り入れた勉強も必要と感じています。

専務さんからは土建組合で講習を受けているいろな資格を取るよう勧められていきますので勉強をして取りたいと話しています。

家族は奥さんと息子さん、娘さん2人の4人です。子供にパチンコ台やウンティ遊具といろいろ製作してあげています。

休日にはショッピングや食事、ゲーム、遊園地、公園と家族で時間を過ごします。

学生時代からの趣味であるバイクでのツーリングも今はできません。

子供が成長したら一緒にバイクで出かけるのを楽しみにしています。

取材 並木義男記者 11日 暮里一分会



手作りをつくったウンティ

さんが佳作を受賞し、川柳の部で南千住分会の濱田晴恵さんが佳作を受賞しました。上記に受賞された作品を掲載しましたので、ご覧ください。

写真のスナップの部で、東尾久2分会の吉田敬子さんの「早く食べたいよ」と

いう作品が佳作を受賞しました。写真の部で入選された方の作品は、展示用にパネル製作され、本部大会(3月17日)でお披露目されます。

その後、けんせつプラザ1階のロビーに展示されることとなります。